

# 中央化学のプラスチック製食品包装容器の素材と特性

中央化学では、環境に配慮した安心・安全な素材開発から、さまざまなニーズに対応できる多彩な食品容器を、バリエーション豊かに取り揃えています。

## ■製品のお取り扱い上の注意

変形したり穴があくことがありますので、揚げたてのフライなど、熱いものを入れないでください。	変形したり火災の原因となることがありますので、オーブンやグリルで使用しないでください。	火災や変形の原因となることがありますので、火気や熱源のそばに置かないでください。	容器の縁で指先等を切ることがありますので、取扱にご注意ください。	破損する可能性がありますので容器を強く押さないでください。
食品衛生上問題が起きることがありますので、再使用（リユース）をしないでください。	製品の包装を開封した場合は、密封できるポリ袋等に入れて保管してください。	調理台の下など、はね水がかかることのある場所での保管は避けてください。	変形・変質を起こすことがありますので、直射日光・高温・高湿下での保管を避けてください。	廃棄は自治体等が定める法令に従ってください。
ポリスチレン系素材はかんきつ類の皮により変質、割れやすくなる場合がありますのでこれらと直接接触する使用をお控えください。	ポリスチレン系素材はMCT油等の特殊な油脂成分やアルコールにより変質、割れやすくなる場合があります。直接接触する使用をお控えください。	ポリスチレン系素材は塩化ビニル製ラップフィルムを使用した場合、変質または割れやすくなる場合がありますのでご注意ください。	内容物により電子レンジの使用で容器が破損・変形することがあります。必ず実際に盛りつける食材でテストして適正な加熱条件を設定してください。	条件や衝撃によって破損する場合がありますので、使用する環境・食材にて必ずテストを行ってからご使用ください。 ※チルド温度帯(0～5℃)想定。

## ポリスチレン系素材の注意事項

- かんきつ類の皮やMCT油等の特殊な油脂成分により変質、割れやすくなる場合がありますのでこれらと直接接触する使用をお控えください。(耐熱PSPでもPPフィルムをラミネートしていない容器の外側は同様のご注意が必要です。)
- アルコール類に長期間接触すると白化する恐れがありますのでご注意ください。
- 塩化ビニル製ラップフィルムを使用した場合、ラップに含まれる可塑剤の影響により変質、割れやすくなる場合がありますのでご注意ください。

## アルミ蒸着製品の使用上の注意

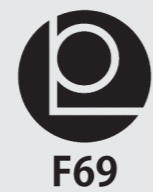
- 素材名が「DX」の製品、または色柄が「G」「SV」「菊」の製品はアルミ蒸着製品です。
- スパークをおこし容器や機器を破損させることがありますので電子レンジで使わないでください。
- アルミ蒸着容器を使用して販売する場合には、シール等で電子レンジ使用不可の注意をお願いします。
- 金属検出機で検査を実施される場合は反応する場合があります。

## 耐寒性に関する注意

- チルド温度帯(0～5℃)での保管、輸送を想定しています。条件や衝撃によって破損する場合がありますので、使用する環境・食材にて必ずテストを行ってからご使用ください。

## 電子レンジ使用上の注意

- 内容物によっては容器が破損・変形することがありますので、必ず実際に盛りつける食材でテストを実施して適正な加熱条件を設定してください。
- 適正な加熱条件に於いても、場合によっては容器が柔らかくなる場合がありますので、取扱にご注意ください。
- 電子レンジで温めていただくことはできますが、調理目的で使用しないでください。
- 製品毎に設定されているワット数、加熱時間の目安を守ってご使用ください。
- 必要に応じて蓋は外してください。
- 加熱時間が不明な場合は一度に長時間の加熱を避け、温まり具合を確認しながら少しづつ加熱してください。



中央化学の食品容器は、**食品衛生法厚生省告示第370号の衛生試験に合格**しています。  
また、**ポリオレフィン等衛生協議会が定めた自主規制基準に合格**しています。  
左記マークは安全性を保証する合格マークで、F69は中央化学の会員番号です。

## ■素材特性一覧

特性	素材構成	素材特性	耐熱温度	電子レンジ	耐油性	保温・断熱性	耐寒性
素材記号							
CT	ポリプロピレン + タルク	PPにタルクを複合した耐熱素材です。	130℃	○	◎	×	△
CTF		CTを発泡した軽量素材です。		○	◎	△	×
タルファータ		PPにタルクを高濃度(50%超)に配合することで石油化学資源を削減した素材です。素材識別区分は「その他複合素材」です。		○	◎	×	×
タルコン		PPにタルクを高濃度(50%超)に配合することで石化資源を削減した素材です。石器の扱いになります。		○	◎	×	×
SD		弊社が独自に開発した、耐熱性と断熱性を併せ持つ積層発泡素材です。		○	◎	○	×
PP	ポリプロピレン	比重が軽く、耐油性・耐熱性に優れた素材です。	110℃	○	◎	×	△
SPP		PPの透明性を高めた素材です。		○	◎	×	×
TP (耐熱PSP)	ポリスチレン	PSPの耐熱性・耐油性を強化した素材です。	100℃	○	○	◎	○
C-PET	ポリエチレンテレフタレート	高い耐熱性・耐油性・剛性を持つ素材です。	220℃*	○	○	×	×
CF	ポリスチレン	弊社が独自に開発した独特の風合いを持った低発泡素材です。	80℃	×	△	○	○
PSP		PSを高発泡させた軽量素材です。現在、食品トレーとして最も多く利用されています。	80℃	×	△	○	○
OPS	ポリスチレン	PSを延伸処理することで強度を高めた透明素材です。	80℃	×	△	×	○
HIPS		PSの耐衝撃性を改善した素材です。	90℃	△	△	×	△
C-AP (A-PET)	アモルファスポリエチレンテレフタレート	優れた透明性・耐油性を持つ素材です。	60℃	×	◎	×	×
C-APG		PETボトルのリサイクル原料を使用したA-PETです。					
PP (タレビン)	ポリプロピレン	耐油性・耐熱性に優れた素材です。	110℃	×	◎	×	×
PE (タレビン)	ポリエチレン	柔軟性・耐油性に優れた素材です。	65℃	×	◎	×	○

\*オーブンレンジ、スチームコンベクションでのみご使用いただけます(グリル機能除く)。